

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6年 3月 25 日

事業所名 多機能型支援事業所 すてっぷ

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○			
	2	職員の配置数は適切である	○			人員基準は満たしていますが、現在求人のご案内を行っており、人員を増やす予定です
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	○			現在身体に障がいがあり、バリアフリーや手すりが必要である児童はいません
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	○			ミーティング以外にも内部研修の中で、目標に対しての振り返り等を実施していきながら、職員のモチベーションアップにも繋げていけるようにしたいです
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○			出来る限り、様々なご意見を参考に改善に努めて参ります
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○			自己評価結果については、全ての保護者と職員に周知確認できるようになっています
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	○			
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○			毎月、職員の知識やスキルアップを目的とした内部研修を実施しています。また、毎年研修のスケジュールを組み、可能な限り研修の申し込みを行っています
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	○			事前に全職員から聞き取りを行い、その情報を元に会議を開きプランの内容を決めています
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	○			
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		毎月新しい活動を取り入れるよう努めています	季節ごとに旬なイベントを準備し、情操も取り入れています
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	○			
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	○			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している		○		職員の勤務時間の都合上、出勤していた職員全員で振り返りを行うことは難しいですが、時間の合間やミーティング時に気付いた点などを共有しています
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○			
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	○				
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	○				

関係機関 や保護者 との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○			児童発達支援管理責任者が必ず参加するようにしています
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	○			
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	○			医療行為は行えませんが、担当医や保護者、その他関係機関との情報共有は図れるようにしています
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	○			相談専門員が就学前の情報をまとめあげており、担当者会議の中で情報の共有が図られています
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	○			移行会議への参加や所見等で情報の共有を図っています
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○			研修は受けてはいませんが、連携は図れていると思います
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		○		現在は実施できていません
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	○			出来る限り出席するようにしています
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○			送迎時に可能な限り保護者と課題等も踏まえてコミュニケーションを図るように努めています
保護者 への説明 責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	○			ご家族の困り感に対しては、保護者の負担にならない範囲で適切な関わり方や配慮についての助言を行っています
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○			
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	○			感染症等の状況を見ながら、少しずつ保護者を交えたイベントの開催を実施しております
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	○			
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○			定期的にホームページ内でブログやお知らせを更新しています
	35	個人情報に十分注意している	○			
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	○			

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	○			感染症対策については状況に応じて会議を開き、会議内容を他職員にも周知しています
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○			年に2回、火災を想定した避難訓練を実施しています
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○			毎年、虐待防止・権利擁護研修に参加しています
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	○			
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○			契約時に食物アレルギーの確認を行っています
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○			ヒヤリハットの報告をしてもらい、再発防止に努めています